防水断熱塗料　COAT　PC200

株式会社アイリケン

取扱説明書

「一般塗料を配布する際の基準施工仕様」は当然のこととし省略し、COATPC200（以下 PC200 と云う）を塗装施工する上で主な注意点、その他のみをメモしてみます。

1. 荷　姿

PC200／約 12kg（５ガロン缶で約 19L）

比重：０．６　　中身本体：水性で液性　白のみ　着色可

2. 基準塗布量

第１層は下地が見えるか見えないかの程度に薄く塗り、(0.２mm厚まで)。完全乾燥後、更に第２層は 0.３mm 厚。屋根・壁などの場合は膜厚 0.5mm（湿 0.６mm／乾 0.５mm）にて約２５㎡／缶。[ベランダ、陸屋根は０．７～１．０（総厚)]

火傷防止や結露防止の場合は、条件により膜厚は異なるが 0.15mm ずつを各層完全乾燥後重ね塗りをし、境膜を作っていきます。

塗布前に塗料を良く攪拌してください。

3. 塗布条件

塗布はエアレススプレー器具を使用可能。

２層目以降の塗布完全乾燥は、天候・気温・湿度などの諸条件により異なるが標準温度で約３～４時間は必要です。外気温によりますが完全乾燥には１０時間以上かかります。

・作業温度範囲　５℃～７０℃　　・適用温度範囲　－４０℃～２００℃

・塗布するときは、きれいで、乾燥して、油や埃の付いていない基層である事。

・上塗りの場合は、下地になる表面にシリコン、フッソ、油膜などを取除く、または、表面シーラー，或いは、プライマーなどを用いて充分に下地処理を行って密着を良くしてください。

・雨降りの日、湿度が非常に高い時、朝露の残っている時、霧のある時は、施工しない方が良いです。

・施工後は、夜露、朝露・霧などが来る前に乾燥するように時間配分すること。

・気温・風などを見て乾燥が遅い時は薄く何回も塗布して仕上げる。

4. 塗布機

・高圧エアレス　スプレーガンを特に必要としません。

・メーカー推薦の塗装機は（(参）WAGNER）をご参考にしてください。

・圧力は 150kg 以上 210kg 以内が望ましい。

・ホースの内径が８分の３インチであり、ホースの最長が 30 メートル程度であること。
・塗布については、コテ塗り、刷毛塗り、ロール刷毛塗りもできます。
少々の水で粘度調節してお使い下さい。
・水が多すぎると乾きが遅くなり、表面にクラック、ひび割れが発生し易くなり、
乾燥も時間がかかりますので注意してください。

5. 施工工程フロー

リニューアルのケース

1） 仮設足場設置
2） 高圧水洗浄、下地処理
3） 建物養生
4） 補修個所があれば修理
5） 錆止め塗布、またはシーラー塗布（特にセメント系の場合は必要です）
6） PC200 塗布（標準２～３層塗り）
7） トップコート塗布 PC200 用（着色する場合は、シリコン系以上で着色すると良い）
8） 仮設足場撤去

6. 高圧水洗浄、下地処理

建物のリニューアルの場合には屋根、壁ともに、埃、汚れ、カビ、藻、または金属系であれば錆、コンクリート系であればレイタンス（表面の細かい埃成分）及び剥離、旧塗膜であれば塗膜面の剥離、チョーキング（手で触ると白い粉状の物が付く状態）の状態にあります。

したがって、PC200 塗布工事においても、これらの付着の妨げになるものを高圧水洗浄、ケレンにて除去し、下地を健全な状態にしてから塗布することが原則です。

高圧洗浄は塗布表面の有害な付着物を除去する水洗浄方法で、一般的に使用する水圧は、ノズル先端圧で 70－120kg／ｃ㎡ぐらいです。また使用する水は必ず上水（水道水）を使って下さい。

ケレンについては３種ケレンに準じます。

7. 開　封

開封時の状態：上部位の多くは中空樹脂フィラーで７％の固形分が入っています。
９３％は空気でアクリル樹脂系のコーティング剤です。

開封方法　：　蓋上部の縁に、１ヵ所引っ張る所がついています。それに円周に添って開封して下さい。

8. 撹　拌

底部に液体が沈殿している場合がありますので撹拌機を用いて底部まで完全にクリーム程度の柔らかさになるまで、低速で約４分～５分程度撹拌してください（よい撹拌は大切な仕事です。）　（撹拌速度が速すぎると中空フィラー成分を損ない、効力が低下する恐れがあります。）

・ろ過：　もし、目詰まりするようでしたら、塗布前に 50 メッシュ以下でろ過して下さい。吸い込みホースのストレーナーの金網にも注意してください。

9. 塗布方法その他

・PC200 は、接着力が非常に優れておりガラス・テント地などにも良く塗布できます。

・屋上におけるコンクリートの表面が粗い場合は、まずコンクリートシーラー（4001＃）を塗布して食い付きを良くし、それから PC200 を塗布するようおすすめします。

・表面は１５分程度で乾燥しますが２層目の塗装は中身が乾いてからにします。その場合、親指で塗布面を押さえつけて直角に動かし、乾燥状態を確認してください。

・刷毛塗りの場合、ロール刷毛塗りの場合刷毛方向を＃の字状９０度方向に交互に塗るとよい。

工程は、乾燥を確認してから行います。

10. 注　意

・乾燥が早いのでガンなど使用しない時は、すぐに水に漬け置くことをお勧めします。

・接着力が非常に強いので、付着した場合はすぐに水洗いなどの処置をとると共に　目に入った場合は専門医の診察を受ける処置などを取ってください。

11. その他の注意事項

・保管方法　：　常温で、直射日光の当たる場所は避けてください。勿論、凍結にもご注意して下さい。４ヶ月を超える保管には一度転地返し（上下逆）をします。（早期使用をお勧めします）

・保証期間　：　メーカー保障は材料についてのみ１年です。一度開封したものは、ガムテープなどで密封し、なるべく早く使用してください。

・着色方法　：　原荷姿は白色ですので、攪拌時に水性顔料と調色するか、あるいは完全に乾燥後、着色塗料を上塗りしてください。

・洗　　浄　：　本品は水性ラテックスがベースで乾燥が速いので、ホース及び器具の使用終了時にはすぐに水に侵して洗浄してください。

・環　　境　：　揮発性有機物は含まれていないので環境にはやさしいです。容器は、燃やしても、土中に埋めても全く公害の心配はありません。

・凍　　結　：　本品は一度凍結すると使用できなくなります。

・研　　磨　：　PC200 塗布に際し、古い塗料は、完全に削り取るまでの必要はありません。（密着の良いものは残してよく、錆などは錆取り後　錆止塗装する）

以上